

2020 千鳥ヶ淵さくら雑感

今年の桜は気象庁が例年より10日以上も早い3月13日に開花宣言をおこない、3月22日には「東京の桜満開」が報道されました。

今年の千鳥ヶ淵の桜は、満開報道のときには牛ヶ淵・田安門付近では三部咲程度、ボート場付近は六部咲位と場所によって開花がまちまちでした。千鳥ヶ淵全体では3月24・25日が満開といった感じで訪れた方にはとってはゆっくりと楽しめたのではないのでしょうか。

3月29日の降雪にはとても驚き、満開の桜に雪が降り積もる光景は15年間、関わってきて初めて見る姿でした。

ここ数年、温暖化現象のせいか「休眠打破」という冬場に冷え込み、気温の上昇とともに桜が一気に開花と言った感じがしないような気がします。

「千代田さくら祭り」もコロナウィルスの影響で中止され「ライトアップ」や「ボート場の営業」も見送られましたが、日中はそれなりの人が花見に訪れていました。

ガイドMAPもコロナウィルスの影響が懸念されている頃には印刷にはいり、実行委員会では来場者への「おもてなし」と区内の飲食店の紹介を含めて作成されたガイドMAPを配布いたしました。訪れた方々から多くの方からお声がけをいただきましたのでご紹介します。

○全体的

- ・「ライトアップを行わないのは寂しいですね」
- ・「ボート場は、日中だけでも行えば良かったのに残念です」
- ・「千鳥ヶ淵の桜の開花は例年比べてまばらですね」
- ・「千鳥ヶ淵に咲く花の名称が分かるようにしていただけると千鳥ヶ淵の魅力もアップしますね。」
- ・「混雑をしていない千鳥ヶ淵は、落ち着いていてこれはこれでよかったです。」
- ・「募金は行っていないのですか」

○ガイドMAP関係

- ・「頑張ってください。応援しています」
- ・「ガイドMAPは、とても良くできていて毎年とても楽しみです」
- ・「今年の発行はあきらめていましたが、頂けて良かったです」
- ・「今年は残念でしたが、来年のために頂いていきます」
- ・「お店の情報があるのなら頂いていきます」
- ・「スタンプラリーを楽しみに店舗にいきます」
- ・「英語版もあって良かったです。けどなぜフランス語がないのですか」



その他、ガイドMAPを送ってほしい等、ガイドMAPの発行についてお問い合わせなど、多くの方から共感のお声をいただきました。



また、3月26日に東京都知事による週末外出自粛要請の記者会見後には、次のようなご意見も直接いただきました。

・「東京都が外出を控えるように言っているのに呼び込むような行いはどうということなのか」

実行委員会では、外出自粛要請や特に週末の天候を考慮し積極的な配布を控えました。ただ、コロナウィルスで深刻な状況にある飲食店へ訪れていただくために、毎日朝・昼・夜に100～150部をスタンドに掲出し配布を続け3月29日に千鳥ヶ淵での配布を終えました。

桜の早い開花やコロナウィルスの影響などで例年と違う状況の中で、ガイドMAPの配布に事務局が携わりましたが、多くの方からの生の声を伺えたことはとても励まされ、これからの活動の支えとなりました。

ちょっぴり残念だったのがガイドMAPの制作を「千代田区」が行っているものと思われたことです。民間の商工観光団体などが連携して活動している「千代田観光まちづくり実行委員会」をもっと広めていく必要性を強く思いました。

以上。

イベント情報について

配付されたガイドMAPに掲載されているイベント情報は中止となっています。資料館・美術館などの多くは中止、延期となっています。コロナウィルスの影響は、さらに延期や変更になっている場合があります。ご来館の際には各団体にお問い合わせください。

スタンプラリーについて

4月10日まで行われている「スタンプラリー」の当選者は賞品の発送をもって代えさせていただきます。締め切りは4月14日です。